

協働の森パートナーズ協定

ツムラ薬草収穫体験

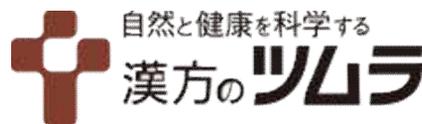
人が森を助ける。
森が人を助ける。



「環境先進企業との協働の森パートナーズ協定」については、
高知県林業振興・環境部林業環境政策課のHPをご覧ください
<http://www.pref.kochi.lg.jp/soshiki/030101/kyoudounomori.html>

協定企業：株式会社ツムラ様
開催場所：越知町立越知中学校
開催日：令和3年12月3日（金）
参加者数：61名

（(株)ツムラ13名、農事組合法人ヒューマンライフ土佐18名、
越知中学校26名、越知町2名、高知県2名）



令和3年12月3日（金）に越知中学校1年生の総合学習の一環としてミシマサイコ収穫体験が開催されました。会場は、協定パートナーである農事組合法人ヒューマンライフ土佐の今成にある圃場です。

まずは、収穫作業に必要な手袋・フットカバーが配布されました。その後、圃場へ移動し、いくつかの班に分かれ、ヒューマンライフ土佐の作業員さんから収穫作業の説明を受け、いよいよ作業スタートです。



圃場に病気を持ち込まないためにフットカバーを付けるそうです。



掘り起こしたミシマサイコの根についている土をつま先でたたいたり、根同士を交差させて落としていきます。初めての作業に、慣れないながらも皆さん丁寧に取り組んでいました。



収穫の次は、根の洗浄・茎と根の分別をします。

洗浄ではカッパを着て、収穫したミシマサイコの束を洗浄機に通していきます。

土が洗い流されたら、出荷できるように茎と根の間をハサミで切り、根をかごに薄く並べていきます。



根の洗浄では、洗浄機を通った後のきれいになった様子に感心しました。

茎と根の分別作業では、初めてにもかかわらず、作業員さん顔負けのスピードで作業を進めている生徒さんがいました！

また、作業員さんから勉強と収穫作業のどちらが好きか聞かれると、収穫作業の方が好きだと答えている生徒さんが多かったです。

作業を終了した後は閉会式を行いました。閉会式の終わりには、中学生からもご挨拶をいただき、ヒューマンライフ土佐で職場体験をしたいと話していました。

今回の交流活動をきっかけに、薬草をはじめとする植物や自然環境に興味を持っていただけたら良いですね。

また来年もお待ちしております！

人が森を助ける。
森が人を助ける。

